

## 震災をきっかけに起業～畑の中のごはん屋 ちょっころ～

昨年12月11日、仙台市若林区日辺地区にオープンした農家レストラン「ちょっころ」を紹介します。お店を切り盛りしているのは加藤和江さん、一（はしめ）さんご夫妻です。県の食育コーディネーターも務める和江さんは、以前より、地産地消の大切さを伝えたいとの思いから、学校給食への野菜提供や食育寸劇の上演など幅広い活動を続けてきました。東日本大震災での被災をきっかけに、「地元の新鮮な野菜の美味しさを多くの人に知ってもらいたい」「人が集える場所を提供したい」という思いが強くなり、夢に描いていた農家レストランを開業



「ちょっころ」を開いた加藤さんご夫妻

されました。お店のメニューは穫れたて野菜をたっぷり使った「ちょっころ定食（1,200円）」の1種類のみで、季節の野菜を和江さん自慢の調理方法で提供してくれます。営業日は火・土曜日で予約制ですが、農作業があるため予約受付は午後

5時～午後9時となります（予約Tel:022-289-2554）。なお、6月1日には「ちょっころ市」が開催されます。日辺地区の新鮮野菜を販売する他、ミニコンサートや野菜カレー、大根汁の特別メニューも用意するとのことですので、みなさん、ぜひ足を運んでみてはいかがでしょうか。

## 6次産業化を目指して農家レストラン開業 ～おにぎり茶屋 ちかちゃん～

5月2日（木）、仙台市若林区蒲町に「おにぎり茶屋 ちかちゃん」がオープンしました。このお店は農事組合法人イーストカントリー（代表理事：佐々木均）の直営店で、東日本大震災農業生産対策交付金により開設されたものです。

長年、米を生産して美味しい米を知り尽くした生産者が、自らが生産した米を、地域の方に最も美味しい状態で食べてもらいたいという思いを込めて、おにぎりなどを提供しています。看板商品のおにぎりは、お客様からの注文を受けてから握るので、いつもほかほかのおにぎりを味わうことができます。

メニューは、おにぎりプレート（おにぎり2個、おかず3品、豚汁付）500円や、米粉カレー（とん汁付き）600円のほか、おこわやお餅、米粉のお菓子などが並んでおり、店内での食事はもちろん、お持ち帰りも可能です。

営業時間は午前10時～午後4時（商品が無くなり次第終了）で、日曜日が定休日です。皆さん、是非一度握りたてのおにぎりを食べに行ってみてください。



農産加工部門責任者の佐々木千賀子さん（右）と佐々木こづ恵さん（左）



おにぎりプレート（500円）

## 仙台・宮城デスティネーションキャンペーン開催！！～笑顔咲くたび 伊達な旅～

4月1日から、仙台・宮城デスティネーションキャンペーン（以下、DC）が開幕しました。DCとは、JR6社と地元観光関係者や自治体が一体となって、地域の魅力を全国に発信する大型観光キャンペーンです。今回のDCは、震災後初めて仙台・宮城での開催となり、観光業復興の大きな力になるものとして期待も大きく、期間中（4月1日～6月30日）は県内各地でイベントやツアーの開催など様々な企画が行われます。

仙台・松島エリアの目玉企画は、『伊達美味（だてうま）』レシートラリー。仙台地域14市町村の「伊達美味」を味わえる飲食店、その他の対象施設54か所のうち、3か所のレシートや入場券を集めて応募すると抽選で仙台地域の特産品セットが80名様に当たります。皆さんも、この機会にぜひ仙台・松島エリアに足を運び、復興に向けて頑張る人々の温かいおもてなしに触れ、「伊達美味」を堪能してください。



「伊達美味」レシートラリーのパンフレット

「伊達美味」レシートラリーのホームページURL

: <http://www.pref.miyagi.jp/site/event/dateumarally.html>

仙台地域の観光ガイドブックのホームページURL

: <http://www.pref.miyagi.jp/site/event/sendaimatushimaguidebook.html>

## 秋保に現れたむすび丸！？

仙台・宮城デスティネーションキャンペーン（以下、「DC」）で全国から仙台・宮城へたくさんの観光客が訪れていますが、県内屈指の温泉街である仙台市太白区秋保町では、「むすび丸花壇」が皆さんをお出迎えます。この花壇を設置したのは秋保町加澤地区保全隊（以下、「保全隊」）の皆さんです。保全隊は普段、農道の草刈りや水路の掃除、台風後の見回りなどを行い、地域の大切な農村資源を守る活動を行っていますが、震災後に東北を応援して下さった全国の方々に対するお礼として、観光客をお出迎えしようと、DC開催に合わせてむすび丸花壇を設置しました。



仙台市太白区秋保町に現れたむすび丸花壇

既に見に来られた方の評判もよいことから、保全隊ではDC後もヒガンバナの植栽をやってみようと検討しています。

秋保のむすび丸花壇は秋保大滝方面の田園地帯にあります。秋保中学校から秋保大滝に向けて県道62号線を走ると、右手にむすび丸が現れます。DC期間中は県内各地に設置されたむすび丸花壇を探すフラワースタンプラリーも開催していますので、車で秋保にお出かけの際は皆さんも是非むすび丸花壇を探してみてください！



秋保町加澤地区保全隊の太田さん

フラワースタンプラリーのホームページURL

: <http://www.sendaimiyagidc.jp/flower/publicity.php>

## 震災後、管内初の土地利用型法人が立ち上がります！



決意を新たに記念撮影

平成25年2月10日、岩沼市において「農事組合法人玉浦南部生産組合」の設立総会が、亘理農業改良普及センター所長，JA名取岩沼農業協同組合代表理事組合長等出席の中，開催されました。当組合は寺島蒲崎地区の15名が構成員となり，法人として農地の権利を取得し，当面は水稲と転作作物の農業経営に取り組んでいく予定です。発起人を代表して森副組合長は，あいさつの中で「復旧した農地を未来まで守るため，組合を結成することにした。数年のうちに法人経営を軌道に乗せ，次の世代に経営を移譲できるよう発展させたい」と決意を述べられました。関係機関から

は「震災により農業は甚大な被害を受けたが，当組合がモデルとなって，震災前以上に農業を発展させてほしい」とエールが送られました。当地区は農地の復旧が遅れているものの，数年後には組合の経営規模が100haを超え，新たな部門として施設園芸を導入するなど，県内有数の経営体となることが期待されています。

## 「さくら」で被災地に元気を！！ ～戸花山桜の会（山元町）～

公益財団法人日本さくらの会が主催する本年度の「さくら功労者」に，山元町の「戸花山桜の会」が選ばれました。「さくら功労者」は，さくらの保護・育成を振興するため，さくらの愛護，育成及び研究，その他さくらに関わる功績があり，他の模範となる団体，個人を表彰するものです。

戸花山桜の会は，伐採により無立木地（\*）となった戸花山を，さくらの名所にしようという目的で平成19年3月に設立され，現在140名の会員がさくらの植樹に取り組んでいます。設立以来，約1,400本のさくらを植樹してきましたが，この間に東日本大震災が発生しました。「さくらを植えることは命を植えること」との想いと被災地の再生を願って，活動に拍車がかかりました。平成24年4月21日～22日には，震災復興と地域の活性化にもつなげたいとして「第1回桜まつり」を開催し，多くの住民が集い，好評を得たところです。今後は，遊歩道・展望台・ベンチなどの整備を行い，将来は地域住民から愛着を持たれる憩いの場になることを願っています。



「戸花山桜の会」代表の岩佐さんと  
花をつけた桜の木

\*無立木地…伐採跡地などの，樹木がほとんど成立していない林。

## □■ おすすめイベント情報

### ■金蛇水神社 花まつり

日時：5月10日（金）～5月25日（土） 午前9時～午後4時

場所：金蛇水神社牡丹園

内容：金蛇水神社は商売繁盛・金運円満・厄除開運の神様として多くの人々の信仰を集めています。神社の境内には約100種類、1,300株の牡丹のほか、300株のツツジや、140平方メートルの面積を持つ樹齢約300年の藤棚「九龍の藤」がいつせいに咲きそろい、見ごたえ十分です。

問 金蛇水神社 Tel：0223-22-2672 <http://kanahebi.cdx.jp/>

### ■第7回おおさとB級グルメin道の駅おおさと

日時：5月19日（日） 午前10時～午後2時

場所：道の駅おおさと

内容：町内外の飲食店が地域の農産物を取り入れたB級グルメで勝負し、来場者の投票により優勝メニューが決定します。大郷町内のレストラン「食事処福美」は大人気の「大根っ葉カレー」で7連覇をねらいます。

問 株式会社おおさと地域振興公社 Tel：022-359-2675

### ■おいしおがま 初夏の食べ歩き

日時：5月24日（金）～6月2日（日）

場所：塩竈市内参加店

内容：事前にチケットを購入し、寿司店、菓子店、かまぼこ店などの市内飲食店でチケットを利用しながらその時しか味わえない「塩竈の食」を楽しめます。

■チケット料金（6枚綴り）…3,000円（前売り・当日共通）

■当日券販売所 ……塩竈観光物産案内所（JR仙石線本塩釜駅神社参道口前）  
午前10時～午後7時（イベント開催期間中のみ閉店時間を延長）

■前売券取扱場所 ……塩釜商工会議所/しおがま・まちの駅/塩竈観光物産案内所

問 おいしおがま実行委員会（塩釜商工会議所内）Tel：022-367-5111

### ■船から楽しむ「松島の月」

日時：5月25日（土） 午後6時30分～午後8時 要予約（当日、午後4時まで）

場所：松島観光棧橋

内容：芭蕉が憧れ、政宗が愛した「松島の月」を眺める特別遊覧船を満月の夜に出航します。

■料金 ……2,000円

松島島巡り観光船企業組合 Tel：022-354-2233 <http://www.matsushima-kanko.com/>

### ■大東岳山開き（安全祈願入山式）

日時：5月26日（日） 午前7時～

場所：仙台市秋保ビジターセンター

内容：大東岳は、標高1,366mの台形状をした秋保地区の最高峰で、5月下旬～6月中旬には一帯にシクナゲが咲き乱れ、山頂からは東に太平洋、はるか西には月山も眺望できます。登山コースはいくつかありますが、往路は登山口から沢沿いに頂上を目指すコース（表コース）、復路は樋の沢避難小屋を経由するコース（裏コース）が一般的です。初夏の頃や紅葉のシーズンには、二口峡谷の見事な自然が堪能できます。※ 雨天決行。当日は表コース往復の登山ルートです。

問 仙台市太白区秋保総合支所総務課 Tel：022-399-2111 Fax：022-399-2924

仙台市秋保ビジターセンター Tel：022-399-2324

★ 読者の皆さまからのたくさんの明るい情報をお待ちしております！

お問い合わせ先)宮城県仙台地方振興事務所  
地方振興部(担当:鶴飼,山本)

(HP) <http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/sdsgsin-e/> (E-Mail) [sdsinbk2@pref.miyagi.jp](mailto:sdsinbk2@pref.miyagi.jp) (TEL) 022-275-9140